

(2026.1)

よくあるご質問

Q1. ジョブコーチ支援を利用する企業側のメリットは何ですか？

- ・ジョブコーチ支援をご利用いただいた企業からは以下の意見をいただいています。
「特性にあった指導や関わり方が分かって、現場の安心につながった」
「本人の特性が分かり、配慮事項が明確になり雇用管理に役立った」
「以前よりもコミュニケーションがスムーズになり指示や助言がしやすくなった」

Q2. ジョブコーチ支援はどのような支援をしてくれるのですか？

- ・障害がある方に対しては、作業場面の観察や面談を行う中で、作業精度や作業習熟に係る支援、職場でのコミュニケーションに係る支援、安定した勤務のためのストレス対処や体調管理に係る支援等を行っています。
- ・障害がある方を雇用する企業に対しては、特性に応じた対応方法や雇用管理に係る相談、助言等を行っています。
- ・支援内容は障害がある方、障害がある方を雇用する企業の方双方のニーズを踏まえて調整していきます。

Q3. ジョブコーチ支援は、どのようなタイミングで使えますか？

- ・雇用と同時だけでなく、雇用後からもご利用いただけます。
- ・最近は高次脳機能障害(脳卒中等の脳の損傷による記憶障害等の後遺症)や精神障害の方の復職時にご利用いただくケースも増えています。

Q4. ジョブコーチ支援の対象は？

- ・ジョブコーチ支援は、障害がある方と障害がある方を雇用している企業が支援対象です。障害がある方の障害の種類や障害者手帳の有無は問いません。
- ・ただし、以下の場合はジョブコーチ支援をご利用いただけません。
 - * 利用に関して、ご本人、企業双方の同意が取れない場合
 - * 公務員の方
 - * 週 20 時間未満(特定短時間労働者の場合は週 10 時間以上)勤務の方
(特定短時間労働者:精神障害、重度身体障害、重度知的障害のある方で週の所定労働時間が週 10 時間以上 20 時間未満の方)

Q5.費用はかかりますか？

- ・相談、支援ともに費用はかかりません。

Q6.支援期間はどのくらいですか？

- ・支援期間は、標準的には 2～4 ヶ月(最長 8 か月)ですが、個別に必要な期間を設定します。
- ・支援は永続的に実施するものではなく、ジョブコーチによる支援を通じて適切な支援方法を職場の上司や同僚に伝えることにより、事業所による支援体制の整備を促進し、障害者の職場定着を図ることを目的としています。

Q7.利用の流れは？

- ・利用希望の場合は当センターまでご連絡ください。状況をお伺いして支援の調整をしていきます。支援開始までは①障害がある方のニーズや特性を確認するための相談②企業のニーズや状況を確認するための相談が必要のため、2～3 週間の準備期間をいただいています(それぞれの相談を複数回実施する場合があります)。

Q8.社内で障害者を指導する社員がいないので、ジョブコーチ支援を利用したいのですが、対応してくれますか？

- ・ジョブコーチ支援は、支援終了後に企業の中で雇用管理や作業指導ができるこをを目指しています。また、ジョブコーチ支援は支援期間の終わりがあります。したがって、支援期間中に雇用管理のノウハウを伝達する担当者の選定を依頼しています。